

栃木県立那須拓陽高等学校行動計画

〈No.1〉

10の行動計画	推進計画	キーワード
①「生徒一人一人を一層輝かせ成長させる」教育を行います。	①アグリマイスター顕彰の資格取得を目指した指導を充実させます。 ②学校農業クラブ連盟各種大会・共進会等で入賞を目指した指導を行います。	アグリマイスター顕彰
②「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	①GAP教育の実践とHACCP取得を目指し、世界と日本をつなぐグローバル教育を実践します。 ②農業クラブ主催NZ海外派遣研修に積極的に参加を推奨します。	グローバル教育
③「地域農業の生産を支える」教育を行います。	①地域農産物の栽培の生産技術・経営の指導を通して、地域農業の生産を支える教育を行います。 ②インターンシップで地域農業の生産を支える人材のキャリア教育を行います。	生産技術・経営
④「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する」教育を行います。	①農業3学科の連携を深め、原料生産から農産物の加工販売まで6次産業化に寄与する教育を行います。 ②食品化学科を中心として外部関連団体と連携し新商品の開発を目指します。	地域産業貢献 6次産業化
⑤「地球環境を守り創造する」教育を行います。	①耕畜連携による持続可能な循環型農業を推進し、環境を守る教育を行います。 ②農場内において環境学習・自然再生活動を推進し、地球環境を守り創造する教育を行います	環境技術・創造

栃木県農業関係高等学校行動計画（第3次アクションプラン）

栃木県立那須拓陽高等学校行動計画

〈No.2〉

10の行動計画	推進計画	キーワード
⑥ 「食農」教育を推進します。	①収穫祭時、栽培米・飼育牛の試食により食料生産の意義、生命尊重を重視した食農教育を推進します。 ②ジュニアキャリアアドバイザー事業・JAなすのとの共催「なっちゃんクラブ」「彩菜農業塾」活動を積極的に行い食農教育を推進します。	食農教育
⑦ 「地域資源を活用する」教育を行います。	①地域の農産物を活用した加工品の製造・販売を実践する教育を行います。 ②世界灌漑施設遺産に登録されている那須疏水を利用した水稻栽培を行い、地域資源の歴史や利用について教育を行います。	資源活用
⑧ 「地域交流の拠点となる」教育を行います。	①安心・安全な農産物・食品の生産・加工を行い、農産物即売会を実施し、地域交流の拠点となる教育を推進します。 ②栃木県文化財・大山別邸をめぐる学習の地域交流拠点となる教育を推進します。	ヒューマンサービス
⑨ 「各種農業関係機関・団体と連携した」教育を行います。	①那須農業振興事務所と学普連携活動を積極的に行い、農業後継者の育成を行います。 ②インターンシップ事業において、那拓高農業教育振興会（支援団体）・地域の農業関係機関・団体と連携を取り、キャリア教育を推進します。	地域連携
⑩ 「地域防災を推進する」教育を行います。	①避難訓練の実施し、災害時避難マニュアルの作成を行います。 ②農作業の安全教育を行い、地域防災に貢献できる人材を育成します。	地域防災